

新しい出発

見よ、わたしは 新しいことを行う。

今、それが芽生えている。

あなた方は、それを知らないのか。

必ず、わたしは 荒野に道を、荒れ地に川を設ける。

わたしのために わたしが形造った この民は、

わたしの栄誉を 宣べ伝える。

(聖書・イザヤ書 43 章 19・21 節)

その後、お変わりございませんか？

- 何人かの方からは、親しい方が亡くなられたとの、お葉書をいただいています。慎んで、哀悼の意を表したいと思います。
- 多くの方々から、クリスマスカードや年賀状をいただき、ありがとうございます。一枚一枚 うれしく拝見させていただきながら、それぞれ ご活躍の様子や近況を知ることが出来、感謝いたします。

- 今年の初日の出は、どうだったでしょうか。

私は、毎年、初日の出は、高槻城跡公園にある「高山右近像」の所で迎えています。

朝 6 時に起きて、6 時半に家を出た時には、南の空に 逆さ五日月と明けの明星（金星）が明るく輝いていました。全天に雲がなく、まさに快晴でした。

高槻城跡公園に着いた頃には、少し雲が出てきて 朝焼けしていました。20 名ほどの皆さんが集まっておられました。7 時 15 分、2019 年の初日が姿をあらわしました。雲も一緒になって、喜び迎えているようでした。

毎年見ている光景のようですが、2 回と同じ姿はありません。まさに、一期一会の景色です。

右近さんも祈られた、当時の言葉で、【パアテル・ノステル 主の祈り】を祈りました。今年も、今年こそ、よき一年となりますように。

カトリック高槻教会に立ち寄り、元朝の聖堂で、祈りと、リコーダーの初弾きで、右近さんのことを歌った「主こそ わが光」そして「輝く日を仰ぐとき」「丘にたてる荒けずりの十字架」「いつくしみ深き」を賛美しました。

残響がすばらしく、聖堂全体が共に賛美しているような、至福の時間をすごさせていただきました。賛美主！

聖堂の外に出ますと、「祈る高山右近像」に初日が当たり、長〜い影の右近像が出来ていましたヨ！

- 家に帰って、おいしくお雑煮をいただいて、11時からもたれる阿武山福音自由教会での「元旦礼拝」に、夫婦で出かけて行きました。

礼拝メッセージは、旧約聖書の「民数記」9章の みことばから、「新しい出発」と題して、松田悦子牧師が語ってくださいました。

阿武山福音自由教会は、4年3か月間、専任の牧師がおられない状態が続いていましたが（無牧）、9月から松田悦子牧師が赴任してくださいました。感謝主！

- 子ども達（4カップル 8人）・孫たち（4人）、それぞれ元気にすごさせていたでいて、感謝です。

毎年1月3日に、恒例の[新年食事会]を持っていますが、今年は日程の関係で、1/2（次男一家）・1/3の二日間の、おいしくて・楽しい時を持たせていただきました。妻が早めから時間をかけて、みんなが喜びそうな「おせち料理」を準備してくれました。

金時芋煮・海老の養老煮・松風焼き・龍の目焼き・ローストビーフ・豚の角煮・いかの南蛮漬け・黒豆・栗きんとん・だて巻き・ナッツごまめ・松前漬け・サラダ・漬物類5種・茎わかめと しめじの醤油煮・お煮しめ（鶏肉・椎茸・こんにゃく・ごぼう・人参 他）

別に、海老フライ・鶏のから揚げ、大盛りのお寿司2皿も加わって、楽しくおしゃべりしながら、5時〜9時までの4時間、幸いな時をすごさせていただきました。

- 昨年は、大きな自然災害を体験した年でした。

6月18日（月）朝7時58分、震度6.1の高槻周辺を震源とする巨大地震。玄関前の「右近灯籠」（レプリカ）が倒れて3つに分解。外壁に多くのひび割れが起きました。

生命にかかわるほどの酷暑の夏。付け替えたクーラーに助けられました。

7月29日の台風12号に続き、9月4日（火）には巨大台風21号が猛威をふるい、近くの今城塚の雑木も大被害を受けました。

わが家の2階の物干しの波板が、あちこちはがれてしまいました。人手と物資の不足で、いまだに修理していただけていません。

● ホームページ「高山右近研究室・久保田へようこそ」や「高山右近研究室のブログ」も、多くの方々がご覧いただいているようで、感謝です。

高山右近さんを通じて、インターネットによって、出会いがあり・ネットワークが広がり・つながりが強められ・研究が深められていくことは、貴重な体験であり、感謝しています。

新しい年・2019年は、どのような一年になるのでしょうか？

年齢と共に、弱さを覚えることは確かですが、

“ 見よ、わたしは新しいことを行う ” —— とおっしゃる主なる神を期待しつつ、

どのような新しいことが待っているのか、楽しみにしながら歩んでいきたいと思いません。

本年も、よろしくお祈りします。

神の祝福が豊かにありますように。 God bless you , God bless us !

主の年（A.D.） 2019年1月

久保田 典彦

忠子